

ア
最速
データ

人も
未来を

2028年4月
開設予定

デジタル総合学部 データサイエンス学科

(仮称・設置構想中)

定員
50名

＜アドミッション・ポリシー＞

こんな人に学んでほしい

- ☑ 高等学校段階の基礎学力と、数理・情報に関する基礎的素養を身に付けている人
- ☑ 物事を数理的・論理的に考え、自分の考えを表現しようとする人
- ☑ データサイエンス及び情報技術を活用した、現代社会や地域社会の課題解決に関心を持ち、主体的に学ぼうとする人
- ☑ 多様な人々と協働しながら、課題に取り組もうとする人

養成する人物像

☑ データを読み解き、社会で活かす人材



データを読み解く。

データサイエンスの専門的知識を学び、データを扱う技能と、現代社会及び地域社会を理解する教養を身に付けます。



課題を解決へ導く。

社会や地域のリアルな課題を、データに基づいて論理的に考え、発見から解決へとつなげます。



仲間と形にする。

多様な人々と協働し、自らの考えや分析結果を表現・共有しながら、提案や実践につなげます。



責任を持って、価値を生む。

データやデジタル技術を倫理的・責任ある態度で活用し、新たな価値の創出に取り組みます。

資格・認定に対応した学び

※資格・認定等は予定であり、内容が変更となる場合があります。

- 高等学校教諭一種免許状(情報) ※申請予定
- 数理・データサイエンス・AI教育プログラム認定制度 (応用基礎レベル)への対応を予定
- ITパスポート試験
- 基本情報技術者試験／応用情報技術者試験
- データサイエンティスト検定
- G検定
- ウェブデザイン実務士
- 画像処理エンジニア検定



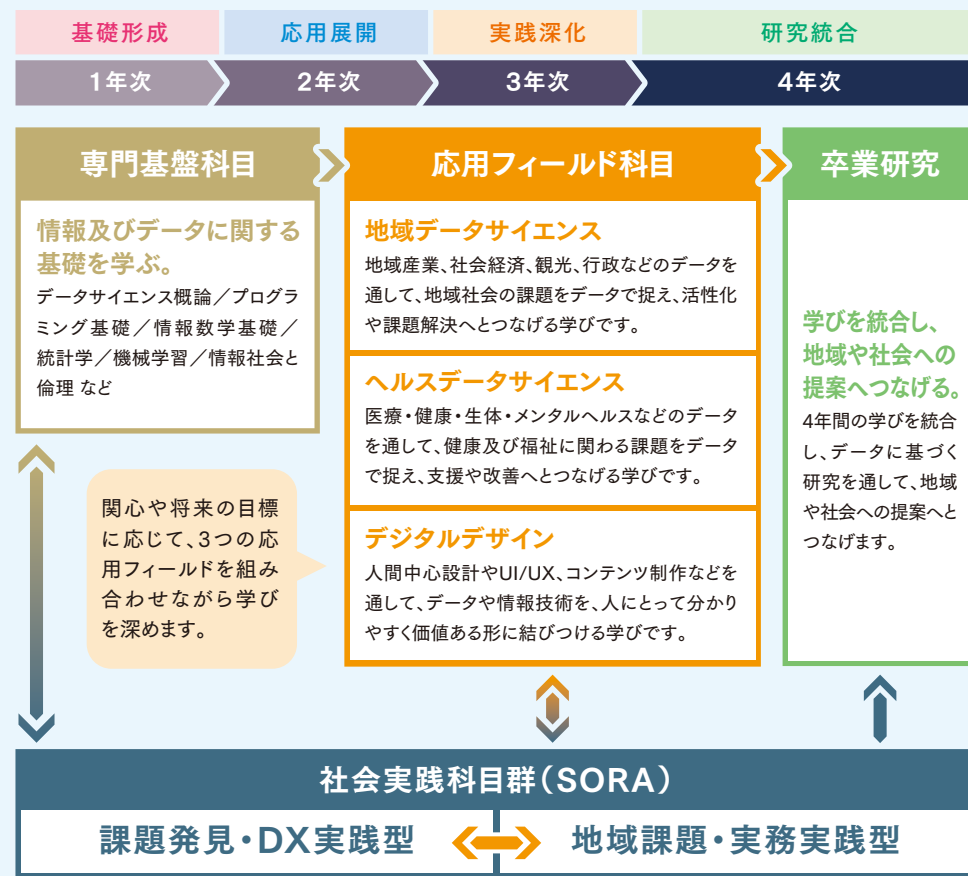
志學館大学
SHIGAKUKAN UNIVERSITY

〒890-8504 鹿児島県鹿児島市紫原1丁目59-1 TEL. 099-812-8501(代表)
入試広報課 TEL.099-812-8508 e-mail : entrance@shigakukan.ac.jp
<https://www.shigakukan.ac.jp>



基礎を学び、関心に応じて広げ、社会で活かす。

学びの特徴／本学科は、「専門基盤」「応用フィールド」「社会実践」の学びを、4年間を通じて有機的に結びつけ、段階的に学びを深めます。



想定される進路

地域や社会の課題を、データとデジタル技術で解決する人材として、幅広い分野での活躍が期待されます。

■ 地域企業・一般企業

データ活用、業務改善、DX推進、デジタル企画、システム運用、観光・地域資源の活用支援 など



■ 自治体・地域団体

地域課題の分析、政策・事業のデータ活用支援、地域DX推進、地域活性化支援 など



■ 医療・健康・福祉分野

健康・福祉に関わるデータ活用、業務改善、支援企画 など



■ Web・コンテンツ・デザイン分野

Web企画、データ可視化、コンテンツ制作、UI/UXデザイン など



■ 教育・研究分野

高等学校教員(情報)
 ※教職課程認定申請予定、大学院進学、データサイエンス関連分野での研究 など



SORA

Shigakukan Outreach & Regional Action

SORAは、地域企業・自治体等と連携し、課題発見から分析、提案、実践までを協働的に経験する本学独自の実践教育です。



課題発見・DX実践型 課題を見つけ、技術で解決へ。

活動例 地域のデータから復活のヒントを探る。



地域課題・実務実践型 地域とつながり、現場で学ぶ。

活動例 企業に飛び込み、現場のリアルから学ぶ。

Pick Up カリキュラム 将来につながる授業をピックアップ。基礎から実践まで学び、自分らしい進路を広げます。※科目名称は変更になることがあります。

1 地域課題探究演習

「まちを歩けば、課題が見える。」

鹿児島市の商店街や中小企業の現場を訪れ、「不便」「不安」「不効率」といった地域の課題を、自分の目で見つけていく授業です。教室の中だけでは得られない気づきを通して、課題を発見する力と、社会を見る視点を養います。



2 デジタル改善実践Ⅰ・Ⅱ

「アイデアで終わらせない。現場を本当に変えてみる。」

Google Workspaceやノーコードツールなどを活用し、企業や地域の現場で、業務改善や広報支援に取り組む実践型の授業です。「考える」だけでなく、「つくる」「試す」「役立てる」までを経験し、小さくても確かな成果へとつなげます。



3 デジタルコンテンツ制作

「伝わるかどうかは、つくり方で変わる。」

画像、映像、Web、SNSなどのデジタル表現を通して、人に伝わるコンテンツを企画し、形にしていける授業です。「誰に、何を、どう伝えるか」を考えながら、情報発信の力と表現力を磨きます。



4 ユーザーインターフェース設計

「使いやすさは、デザインできる。」

アプリやWebサービスを、見やすく、使いやすく、迷わず使える形に設計することを学ぶ授業です。使う人の視点に立って考えることで、情報と人をつなぐデザインの力を養います。



志學館大学デジタル総合学部 データサイエンス学科 (仮称・設置構想中／令和10年4月開設予定)

ご賛同・ご協力いただく企業・自治体等 ※五十音順

MS&AD

あいおいニッセイ同和損保

A7777



一般社団法人
鹿児島県中小企業家同友会



指宿市

MBC南日本放送



鹿児島カード



鹿児島銀行

九州フィナンシャルグループ



もっとあなたとつながる。
鹿児島タイハツ販売

START YOUR IMPOSSIBLE
鹿児島トヨタ

鹿児島トヨペット

K カミチグループ

Hisanaga
株式会社久永

KER
The Kyushu Economic Research Institute
株式会社九州経済研究所

株式会社フォーエバー
FOREVER

株式会社よしもとアカデミー



九州デジタルソリューションズ



GLOBAL OCEAN WORKS GROUP

KTS 鹿児島テレビ

GMOペパボ

育てよう明日を。
JAグループ鹿児島

SYNAPSE

SOFT MAX



SOMPO

大和証券
Daiwa Securities



東京海上日動

・街に緑を 建築に夢を・
東条設計

トヨタカローラ鹿児島

トヨタ車体研究所

日置市

BIPROGY



FUJITSU
富士通鹿児島インフォネット



本坊酒造株式会社



マイクログット株式会社

SMBC
三井住友銀行



南九州日野自動車株式会社

話せるところ 頼れるところ
南日本銀行

MIC
鹿児島南日本情報処理センター

メディポリス
国際陽子線治療センター

NOMURA
野村證券

ネットトヨタ鹿児島

吉永醸造店

YURULICA

令和8年8月現在

特色ある実践教育 **SORA**
(Shigakukan Outreach & Regional Action)

SORAは、データサイエンスの学びを地域及び社会の課題解決へつなげる、本学独自の4年一貫の実践教育プログラムです。企業・自治体等との連携のもと、実際のデータや現場のテーマに向き合い、課題発見から分析、提案、実践までを段階的に学びます。



志學館大学
SHIGAKUKAN UNIVERSITY

デジタル総合学部
Faculty of Integrated Digital Studies

〒890-8504 鹿児島市紫原1丁目59-1
TEL 099-812-8501
https://www.shigakukan.ac.jp

